



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 ニッパツ(日本発条株式会社)
 コード番号 5991 URL <http://www.nhkspg.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉村 和己

問合せ先責任者 (役職名) 企画管理本部総務部長 (氏名) 野島 善一

TEL 045-786-7511

四半期報告書提出予定日 平成28年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	474,972	8.0	25,470	16.7	28,485	2.2	19,334	1.9
27年3月期第3四半期	439,599	5.2	21,816	△23.1	27,883	△14.6	18,969	△11.4

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 13,735百万円 (△59.8%) 27年3月期第3四半期 34,167百万円 (△1.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	79.60	77.40
27年3月期第3四半期	78.10	77.04

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	522,661	283,347	51.8
27年3月期	529,899	274,893	49.6

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 270,686百万円 27年3月期 262,654百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
28年3月期	—	11.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	643,000	6.9	36,000	10.1	38,000	△2.8	24,000	0.5	98.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.4「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	244,066,144 株	27年3月期	244,066,144 株
28年3月期3Q	1,174,450 株	27年3月期	1,173,013 株
28年3月期3Q	242,892,445 株	27年3月期3Q	242,894,516 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、【添付資料】P3.「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済につきましては、個人消費には弱さが見られるものの、良好な企業収益や雇用環境の改善などがあり、景気の回復は緩やかながらも継続しております。

一方、世界経済につきましては、欧州は緩やかな景気回復が継続しており、米国は雇用環境の改善などにより、緩やかな拡大基調が継続しております。アジア地域においては、中国は引き続き景気回復に減速が見受けられ、タイは景気の回復が低調な伸びにとどまっております。またその他の地域でも、経済成長に減速が見られるようになっております。

当社グループの主要な事業分野であります自動車関連は、国内販売は軽自動車税の増税の影響などがあり、3,467千台で前年同期比6.7%の減少となりました。完成車輸出は、3,473千台で前年同期比2.6%の増加となりました。これにより、国内の自動車生産台数は、6,798千台で前年同期比4.4%の減少となりました。

また、もう一方の主要な事業分野であります情報通信関連は、データセンター向けは堅調なもの、パソコン向けが減少したことにより、HDD（ハードディスクドライブ）の受注は前年同期比で減少いたしました。

以上のような経営環境および円安環境のもと、売上高は474,972百万円（前年同期比8.0%増）となりました。また収益面では、営業利益は25,470百万円（前年同期比16.7%増）、経常利益は28,485百万円（前年同期比2.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は19,334百万円（前年同期比1.9%増）となりました。

セグメントの状況は以下のとおりです。

[懸架ばね事業]

懸架ばね事業は、自動車生産が日本で減少したものの、北米など海外で増加したことにより、売上高は92,371百万円（前年同期比3.4%増）、営業利益は前年度発生した北米での増産対応費用が減少したことにより、8,376百万円（前年同期比62.4%増）となりました。

[シート事業]

シート事業は、主要客先の自動車生産が国内外で増加したことにより、売上高は219,408百万円（前年同期比12.8%増）となりましたが、受注車種構成の変化により、営業利益は6,506百万円（前年同期比17.1%減）となりました。

[精密部品事業]

精密部品事業は、北米での自動車生産の増加と為替効果により、売上高は107,497百万円（前年同期比7.2%増）、営業利益は8,002百万円（前年同期比32.3%増）となりました。

[産業機器ほか事業]

産業機器ほか事業は、国内での売上増加により、売上高は55,695百万円（前年同期比0.2%増）、営業利益は一部事業での費用増加により、2,584百万円（前年同期比6.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の減少等により、前連結会計年度末に比べ7,238百万円減少し、522,661百万円となりました。

負債については、支払手形及び買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ15,692百万円減少し、239,313百万円となりました。

純資産については、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ8,454百万円増加し、283,347百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期通期連結業績予想につきましては、平成27年11月9日に公表いたしました業績予想数値から変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益、税金等調整前四半期純利益及び当第3四半期連結会計期間末の資本剰余金に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	83,701	71,561
受取手形及び売掛金	135,432	130,707
商品及び製品	16,546	16,882
仕掛品	9,423	9,669
原材料及び貯蔵品	13,440	14,056
部分品	4,239	4,668
繰延税金資産	4,974	3,393
その他	20,886	23,976
貸倒引当金	△28	△27
流動資産合計	288,616	274,888
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	134,066	134,091
減価償却累計額	△84,592	△85,726
建物及び構築物 (純額)	49,473	48,365
機械装置及び運搬具	222,488	222,593
減価償却累計額	△175,613	△176,378
機械装置及び運搬具 (純額)	46,874	46,214
土地	31,751	31,708
リース資産	2,064	1,194
減価償却累計額	△1,260	△686
リース資産 (純額)	803	507
建設仮勘定	10,138	14,018
その他	61,055	62,245
減価償却累計額	△52,811	△54,300
その他 (純額)	8,244	7,944
有形固定資産合計	147,287	148,760
無形固定資産	5,017	4,477
投資その他の資産		
投資有価証券	71,821	75,196
長期貸付金	3,947	5,329
繰延税金資産	4,763	5,390
その他	9,009	9,185
貸倒引当金	△563	△567
投資その他の資産合計	88,978	94,534
固定資産合計	241,282	247,772
資産合計	529,899	522,661

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	87,626	80,140
電子記録債務	30,229	29,886
短期借入金	9,062	8,959
未払法人税等	5,862	2,075
繰延税金負債	621	692
役員賞与引当金	301	195
設備関係支払手形	2,361	2,910
その他	48,317	48,833
流動負債合計	184,381	173,693
固定負債		
社債	10,000	—
転換社債型新株予約権付社債	12,017	12,061
長期借入金	15,439	18,683
リース債務	750	490
繰延税金負債	13,067	14,429
退職給付に係る負債	15,233	15,902
役員退職慰労引当金	643	544
執行役員退職慰労引当金	679	680
その他	2,794	2,828
固定負債合計	70,624	65,620
負債合計	255,006	239,313
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,009	17,009
資本剰余金	19,308	19,404
利益剰余金	179,985	194,219
自己株式	△798	△800
株主資本合計	215,505	229,832
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,247	29,417
為替換算調整勘定	19,063	11,212
退職給付に係る調整累計額	838	223
その他の包括利益累計額合計	47,149	40,853
非支配株主持分	12,238	12,660
純資産合計	274,893	283,347
負債純資産合計	529,899	522,661

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	439,599	474,972
売上原価	387,426	417,061
売上総利益	52,172	57,910
販売費及び一般管理費	30,356	32,439
営業利益	21,816	25,470
営業外収益		
受取利息	691	823
受取配当金	975	1,215
その他	5,639	2,077
営業外収益合計	7,306	4,116
営業外費用		
支払利息	292	224
その他	947	876
営業外費用合計	1,239	1,100
経常利益	27,883	28,485
特別利益		
固定資産売却益	153	—
特別利益合計	153	—
特別損失		
固定資産売却損	—	68
減損損失	601	—
特別損失合計	601	68
税金等調整前四半期純利益	27,435	28,417
法人税等	7,368	7,810
四半期純利益	20,066	20,607
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,097	1,272
親会社株主に帰属する四半期純利益	18,969	19,334

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	20,066	20,607
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,860	2,156
為替換算調整勘定	6,525	△7,344
退職給付に係る調整額	497	△681
持分法適用会社に対する持分相当額	217	△1,001
その他の包括利益合計	14,100	△6,871
四半期包括利益	34,167	13,735
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	32,736	13,038
非支配株主に係る四半期包括利益	1,430	696

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	合計
	懸架ばね	シート	精密部品	産業機器 ほか	計		
売上高							
外部顧客への売上高	89,338	194,441	100,243	55,576	439,599	—	439,599
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,433	20	1,266	5,798	8,519	△8,519	—
計	90,772	194,461	101,510	61,374	448,118	△8,519	439,599
セグメント利益 (営業利益)	5,157	7,845	6,050	2,762	21,816	—	21,816

- (注) 1 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額8,519百万円はセグメント間取引の消去であります。
- 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しており、調整額はございません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	合計
	懸架ばね	シート	精密部品	産業機器 ほか	計		
売上高							
外部顧客への売上高	92,371	219,408	107,497	55,695	474,972	—	474,972
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,400	39	1,234	6,590	9,264	△9,264	—
計	93,772	219,447	108,732	62,285	484,237	△9,264	474,972
セグメント利益 (営業利益)	8,376	6,506	8,002	2,584	25,470	—	25,470

- (注) 1 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額9,264百万円はセグメント間取引の消去であります。
- 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しており、調整額はございません。

(参考情報)

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米ほか	計	消去又は 全社	連結
売上高	277,518	109,294	69,453	456,266	△16,666	439,599
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は営業損失)	17,366	7,562	△3,112	21,816	—	21,816

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア・・・タイ・マレーシア・中国・インド

(2) 北米ほか・・・アメリカ・オランダ

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米ほか	計	消去又は 全社	連結
売上高	282,122	127,053	84,447	493,624	△18,651	474,972
セグメント利益(営業利益)	15,826	7,670	1,973	25,470	—	25,470

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア・・・タイ・マレーシア・中国・インド

(2) 北米ほか・・・アメリカ・オランダ